

万石浦中、万石浦幼稚園が合同避難訓練

生徒、園児 手つなぎぎ移動

大津波想定 心構え新たに

石巻市の私立万石浦幼稚園(北川礼子園長、園児153人)と万石浦中(西條敏幸校長、生徒214人)の合同避難訓練が10日、同中を主会場にあって、12日の「県民防災の日」にちなんで企画。東日本大震災を教訓に大津波を想定し、生徒が園児の手をつなぎ、校舎3階まで避難する場面も設定された。参加者は訓練を通じて防災に対する意識を高め、心構えを新たにしました。



幼稚園児の手を引いて避難する中学生=万石浦中

幼稚園の訓練は午前11時に地震が発生し、津波が来るという想定でスタート。園児たちは非常持ち出し袋を担いだ教職員とともに、指定避難場所となっている万石浦中までの約300メートルを2列になって歩いた。万石浦中では午前11時35分、宮城県沖でマグニチュード(M)7.0、震度5強の地震が発生し、3以上の大津波が沿岸に到達するという想定で避難訓練が始まった。

教室から正面玄関前に素早く移動した生徒は点呼確認の後、津波の襲来に備えて校舎3階に向かった。待機していた園児たちの手を取り、3年生は体育館通路から、2年生と1年生の一部は正面玄関からそれぞれ校舎3階に避難した。

女児と手をつないで避難した2年の青山愛理さんは「小さくても最後まで言うことを聞いて、階段を上ってくれた。私自身も勉強になった。いざという時は子どもの手を引いて一緒に避難するつもり」と話した。

北川園長は「子ども同士で幼稚園から万石浦中に避難させることで、年長児が年少児を守るという意識も芽生える。中学生の協力もあって全員よく頑張った」と述べた。

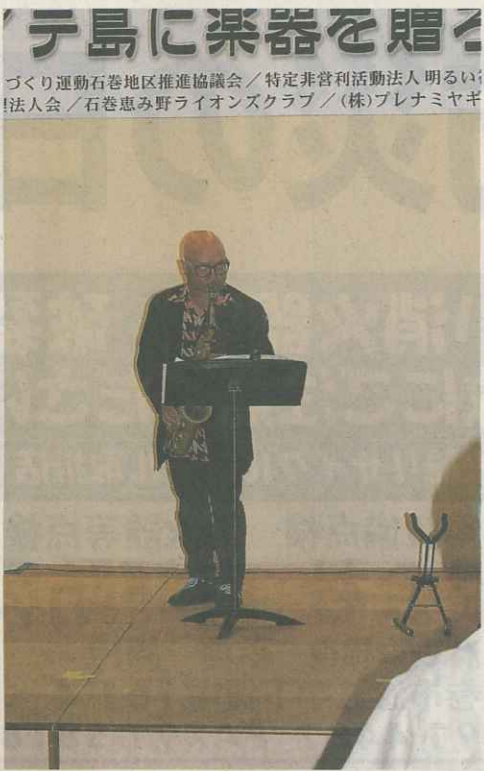
避難訓練は2012年度まで幼稚園単独で実施していたが、昨年度から万石浦中と合同で取り組んでいる。

台風被害のフィリピン・レイテ島

石巻から楽器贈ろう

演奏会で募金呼び掛け

「石巻からフィリピン・レイテ島に楽器を贈ろう」と銘打ったチャリティコンサートが7日、石巻市不動町のプレナミヤギ・イベントホールであった。明るい社会づくり運動石巻地区推進協議会(斎藤止美会長)が主催し、約70人が参加した。斎藤会長は「東日本大震災では石巻に目を向けたい。多くの支援を」と話した。



プレナミヤギの支援のコンサートでサックスを演奏する梅津さん

駆け付けた。

仙台市出身のサックス奏者梅津和時さんが「花は咲く」を皮切りに「オバー・ザ・レインボー」の曲を独奏のアレンジで披露し、聴衆を魅了した。フィリピンでボランティア

テ島などを襲った台風30号は約8000人が犠牲になり、約400万人が家を失った。悲惨な状況を知った梅津さんが今泉さんに相談し、子どもたちのために学校から流された楽器を贈ろうと、寄付を決めた。

コンサートは、横理事市雄勝の杉の浜海水浴場。東日本大震災から3年3カ月となった11日、河

イア活動を展開し、NPO法人サルボン代表を務める映画監督今泉光司さんが撮影したレイテ島の映像も上映された。会場には募金箱が設置され、来場者が協力した。

と校署学北署河 不明者を集中捜索 100人態勢雄勝の海水浴場

不明者を集中捜索

100人態勢雄勝の海水浴場

跡地で、震災による行方不明者の集中捜索を実施した。捜索は河北署員と県警

石巻地方の乳がん体験者らによる「マンマの会(ハセリ)」(菅原朱美代。乳がんを切除する

14日、石巻で無料講演会

表は14日、乳房再建手術した患者の乳房再建手術に関する講演会を石巻市蛇田の石巻赤十字病院で開く。

乳房再建手術 理解深めよう



石巻地方の作家、団体 眼鏡モチーフクラフト販売

15日まで石巻・中央

石巻地方でものづくりに取り組み個人や団体の作品を紹介するクラフトフェア「めがねのお友」が、石巻市中央にも開催され、2弾。毎回テーマも2カ月、今後はオープンスペースで開

が、石巻市中央「復興ステーション」で開かれた眼鏡モチーフのクラフト販売会。眼鏡をモチーフにした作品が展示されている。



住民に安全審査の申請内容や津波対策などについて説明する女川原発の所員(左)と石巻市流置